

1 当該学年・学期等における探究課題 《ふるさとの自慢を見つけよう》

2 単元名 『西江原小学校の歴史を調べよう』（全35時間=実施時期：5月～12月）

3 単元のねらい *本単元で特に身に付けさせたいと考えている資質・能力と、それを身に付けさせるための仕掛け（主な素材・活動等）を明確に

西江原小学校の歴史を調べたり、地域で活躍している卒業生の話を聞いたりする中で、伝統を受け継ぎ地域や社会で活躍したいという思いをもつことができる。

4 主な活動とふるさと井原の「もの」「ひと」「しごと（こと）」との出逢い・関わりの仕掛け、引き出したい子どもの姿

		課題設定	情報収集	整理・分析	まとめ・表現
主な活動		150年の中で西江原小学校にはどのようなことがあったのか調べる。	インターネットや資料集等を活用して調べる。	調べたり聞いたりしたことをもとに、劇の台本やスライドを考える。	学習発表会で地域の方や他の学年に調べたことを発表する。
引き出したい姿	いばら愛 <small>(郷土愛と当事者性)</small>	地域や学校に関係する歴史的建造物や偉人について学ぶ。	ふるさと探検で地域の史跡をめぐり、地元の偉人について調べる。		
	やり抜く力 <small>(忍耐と向上心)</small>		西江原小学校の歴史に詳しい方を招き、身近な歴史的偉人や史跡について知る。		
	まき込む力 <small>(発信と協働)</small>			Ancsプログラムを活用し、井原市やその他の地域で活躍する方の話を聞く。	
仕掛け・工夫	もの		地域の発展に尽くした人物や偉業について、積極的に調べようとする態度を育てる。	地元の見所のよさや、活躍する方の生き方について進んで知ろうとする。	
	ひと	調べたことをスライドでまとめ、考察したり、表現したりする力を養う。			
	しごと(こと)				学習発表会で情報を発信し、保護者の方の感想を共有する。
アウトプットの工夫		学習発表会で、保護者や他学年に発表するという調べたことを伝える場面を明確にしておくことで、分かりやすく伝えるための工夫をグループで話し合いながら行っていた。			

5 他教科・領域、学校行事等との関連

ふるさと探検 キャリア教育

6 他学年、他校(園)種、外部団体との連携・接続・交流

井原市役所 田中美術館 大山塾

単元のねらい 西江原小学校の歴史を調べたり、地域で活躍している卒業生の話を聞いたりする中で、伝統を受け継ぎ地域や社会で活躍したいという思いをもつことができる。



ふるさと探検 「亀山城址」



井原市役所・団中美術館の方の話を聞く。



大山文雄市長の生涯や功績を記した本を寄贈していただいた。



調べたことを学習発表会で劇の形式で発表し、地域の方や保護者に、ふるさと西江原の魅力や大山文雄市長や平櫛田中さんの功績を伝えた。



◆成果（○）・課題（△）・来年度に向けて（☆）

○西江原小学校出身の方が地域で活躍していることを知ったことで、自分たちも地域や社会で活躍したいという気持ちを強めることができた。

△取り組みが校内にとどまってしまっている。

☆校外に向けた取り組みを考え地域に発信していく機会を増やす。